

# 千葉県支部だより

## 第50回衆議院選挙結果～与党大敗

2024年9月27日、石破茂自民党新総裁が誕生し、10月9日に衆議院を解散、15日公示、27日投開票の衆議院選挙が行われました。

10月30日付Y新聞によると「自民党派閥を巡る『政治とカネ』の問題が、自民党が大敗した今回の選挙結果に影響したと思うかどうかを聞いたところ、『思う』が90%に上り、『思わない』の6%を大きく上回った。」ことが与党大敗の原因のようです。

公示前勢力は、定数465議席に対して自民党247議席、公明党32議席合わせて279議席で過半数の233議席を大きく上回っていました。新勢力は与党の自民191議席、公明24議席の計215議席で64議席減らし、反対に野党は諸派3、無所属12議席を除いて立憲民主党他235議席となりました。

千葉県支部は、栄養士議員連盟所属の先生への推薦状の作成・送付など、常任幹事・参与が中心になって居住地の議員連盟の先生の出陣式、立会演説会などに参加しました。

今回の選挙では千葉県の栄養士議員連盟加盟議員のうち1区門山宏哲先生、6区渡辺博道先生の両先生が落選しました。お二人には長きにわたってお世話になりましたが大変残念な結果でした。来年7月には参議院選挙が行われます。

自民・公明が過半数に届かなくて、今までは国会審議が軽んじられ自民党の部会、公明党との協議、閣議決定等で物事がすべて決められていたものが立憲民主党、国民民主党等の野党の協力を得なければ法案はなにも通らなくなりました。

少しは、与野党の逆転により国会の審議が充実されることを期待しています。

現在の栄養士議員連盟加盟議員は下記のとおりです。

| 衆議院               | 参議院                 |
|-------------------|---------------------|
| 小林鷹之、松野博一、森英介、松本尚 | 石井準一、豊田俊郎、猪口邦子、臼井正一 |

## 日本栄養士連盟千葉県支部入会へのお誘い

栄養士会に入ってから会員になれば、我々栄養士の働く場の拡充、労働環境・処遇の改善、地位・身分の向上、栄養士制度の充実、診療報酬・介護報酬の引き上げなど、黙っていても、自然に自動的に進むのかといえば、そうではありません。

役員は、会員の要望を各関係機関、役所に出向いてお願いに行っています。しかし、その要望が理解されても実行、実施されるか、分かるまで時間がかかります。

皆さんご存じのように公益活動をしている公益社団法人千葉県栄養士会には政治活動が認められていません。連盟は、そのような時、国会議員、県議会議員などに働きかけて政治面から我々の要望が実現できるよう側面から支援を行っています。

栄養士・管理栄養士の業務は、法律や行政機関の命令と密接に関係していることは皆さんご承知のことと思います。その法律や行政機関の命令の改正には国会議員などへの働き掛けることが必要です。栄養士の処遇改善は他の人はやってくれません。

以前は、栄養士会の入会と同時に自動的に連盟に入会していましたが、会費の徴収が一緒にできなくなってからは、連盟への入会が少なくなってきました。

特に公務員の会員が多い公衆衛生事業部、学校健康教育事業部に所属している会員の連盟への入会率は、他の職域に比べて極端に低くなっています。

一般的に公務員には、政治活動に対する制約があることは承知しています。しかしそのことは勤務中の社員でも同じです。また公的な立場で中立性を保つ必要があることも承知しています。しかし、休みの日、公休日であれば話は別です。政治活動はしてもよいことになっています。憲法には思想信条の自由がうたわれています。私自身公務員で連盟の会員でしたが、連盟会員だからといって何事にも全く制約されることなく給料面、処遇面で不利益を被ったことはありません。連盟会員だからという理由で懲罰処分などはあり得ません。

年間2000円の会費です。連盟千葉県支部には裏金を政治家に渡す財力はありません。

本当に真面目な政治活動を行っています。

千葉県栄養士会の会員の入会率は低いのですが、神奈川県栄養士会の入会率は

高く、連盟の役員に若い会員が多くいて、連盟支部のリーダーとして活躍しています。

千葉県支部も若いリーダーが出てくることを期待しています。自分達の未来を創るためですから。

政治的な働き掛けは、時の政権党に対して行っているの、会員個人が支持している政党と違うことは多々ありますが、この点は難しく考えないで良いのではとご理解ください。

幹事長 高澤

### 1. 千葉県支部の近況

日本栄養士連盟の会員拡充目標が前年度会員の5%増を目指していることから、この目標が達成できるよう会員の拡充については、入会案内の充実、会費の納入の促進に関して次の事業を行いました。

#### [入会案内の充実]

1. 支部だよりに入会案内に関する記事の掲載。  
役員が分担して支部だよりの記事を執筆しました。

2. 入会案内の見直し・印刷 (2種)  
入会案内の内容を見直してインターネットから印刷業者を選定し、格安の価格で作成することができました。これを入会案内時及び支部だより発送時に同封しています。

3. 職域事業部研修会における入会案内の実施。

職域事業部の協力を得て、4月から10月までに開催された職域事業部の研修会延べ9回に参加して、日本栄養士連盟の設立の目的や今日までの活動、千葉県支部の活動などについて説明しました。

#### [会費納入の促進]

9月17日、8月31日現在の2024年度会費未納者に会費の納入依頼文書を発送しました。その後、10月27日、10月16日現在の未納者に会費の納入依頼文書を発送しました。

千葉県栄養士会会員の新規の入会者が退会者の4分の1程度と少ないこと。高齢者の増加に伴う退会が増加していること。などからこれらの会員の確保対策を講じても毎年度約10%=20名程度の退会者があります。

この状態が来年度も続くと千葉県支部は組織を維持できない事態となりますので、千葉県栄養士会の皆さまには、こうした千葉支部の実情をご理解いただき、一人でも多くの方が入会されるようお願いいたします。

支部長 長谷川

### 2 政治活動報告

第50回総選挙は、政治資金裏金問題など今までの政治と金の問題がかつてない逆風になり、引退、落選などにより千葉

県支部選出の栄養士議員連盟加盟衆議院議員は、8名から小林、松野、森、松本の4名になりました。自民、公明の与党は過半数割れとなり、1994年の羽田孜内閣以来の少数与党になり、国民民主党との部分協力による政権の運営になり、国会での審議が国民に見えるようになることが期待されます。(以下省略)

支部長 長谷川

### 3. 会議の開催状況

#### 千葉支部 第2回常任打ち合わせ会報告

11月10日(日)午前10時から第2回常任打ち合わせ会を開催し、支部運営について検討いたしました。

支部長あいさつでは、先の短期決戦となった選挙で栄養士議員連盟加盟議員が減ったことに関し、今後の活動に影響があると述べられました。

議題(1)今後の事業の執行について(会員の拡充・確保、2024年度収支見込と経費削減について、その他)、(2)支部だより第51号の発行及び発送について(支部だよりの構成、作業日程)、(3)第2回幹事会の開催について、(4)会員の確保について、(5)2025年度総会の開催について、(6)その他 京浜地区支部長打ち合わせ会議の開催について

会議では、若い方の加入促進のため、他県の会員獲得対策などを参考に当支部に合う内容を検討し、新たな会員増対策の実施及び栄養士議員連盟議員への働きかけを行い、地位の確立と向上を進める。3月22日(土)開催予定の第2回幹事会で実りある議論・提案を深めることとし閉会しました。

常任幹事 高倉



第2回常任打ち合わせ会

### 4. 自由民主党「組織運動本部 厚生関係団体委員長、政務調査会 厚生労働部会長」に「2025年度(令和7年度)予算・税制等に関する要望」を提出

11月21日(水)、自由民主党本部で開催された「予算・税制等に関する政策懇談会」に、日本栄養士連盟井上幸子会長と(公社)日本栄養士会中村丁次会長の連名で作成した要望書を提出し説明しま

した。阿部絹子常務理事も同行しました。

### 要望内容

平素は、本会に対しまして格別の御指導、御鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

栄養・食生活は、生命を維持し、こどもたちが健やかに成長し、人々が健康で幸福な生活を送るために必要です。本会では、全ライフステージにおいて栄養・食生活に関する様々な課題がある中、行政機関はもとより、学校や保育所、企業、医療機関、福祉施設など、多領域で展開されている栄養改善活動において、より質の高い栄養の指導を目指し栄養士・管理栄養士の人材育成、活動支援を行っています。

しかし、著しい社会環境の変化や人びとのニーズの多様化、複雑化を踏まえて、さらに管理栄養士・栄養士が行う栄養関連事業の充実強化を図ることが必要であり、そのための各種制度等の見直し、予算確保等について、2025年度（令和7年度）政府予算の策定にあたり、次の事項について要望いたしますので、何とぞ御高配を賜りますようお願い申し上げます。

(重点要望事項省略)

### 5. 会費納入のお願い

栄養士連盟は健康づくり施策の推進、栄養士制度の充実、診療報酬・介護報酬の改定、働く場の拡充、地位・身分の向上、労働環境の改善などの達成に必要な政治活動を行うことを目的としています。会員皆さまのご理解とご協力をお願いします。

支部だよりは、千葉県栄養士会会員の全員に配布しています。すでに会費を納入された方、連盟支部を退会された方は、行き違いになりますことご容赦ください。

#### ○ 連盟会費の納入方法

会費は日本栄養士連盟1,000円、各都道府県支部1,000円の合計2,000円です。郵便局から振込用紙（郵便局にあるもの）、または電信で納入する方法です。

口座記号番号は、[記号]00120=3、[番号]651774、[加入者名]日本栄養士連盟千葉県支部、振込用紙には、必ず栄養士会会員番号、所属職域事業部名、自宅郵便番号、住所、氏名、電話番号をご記入下さるようお願いいたします。

#### ○ 日本栄養士連盟ホームページについて

内容は、日本栄養士連盟の概要、活動状況、都道府県支部一覧、入会案内、都道府県活動だよりなどが掲載されています。

また、2021年度末に全面改定された「栄養士制度」が掲載されています。

栄養士制度の発展や連盟活動を知る上で参考になります。ぜひともご覧ください。

日本栄養士連盟

URL : <http://www.eiyoudenmei.jp>